

松本博明教授略歴及び研究等業績

略歴

- 1989年3月 國學院大學文学部日本文学科 卒業
- 1990年4月 東京都立北園高等学校 講師（～1992年）
- 1991年3月 國學院大學大学院文学研究科博士課程前期 日本文学専攻 修了
- 1991年4月 國學院大學折口博士記念古代研究所 研究員（嘱託～1998年）
- 1994年3月 國學院大學大学院文学研究科博士課程後期 日本文学専攻 単位取得満期退学
- 1995年4月 明治大学経営学部 兼任講師（～1998年）
日本大学生産工学部 非常勤講師（～1998年）
- 1996年4月 國學院大學文学部 兼任講師（～1998年）
- 1998年4月 岩手県立大学盛岡短期大学部 国際文化学科 講師
- 2001年4月 岩手県立大学盛岡短期大学部 国際文化学科 助教授
- 2005年4月 岩手県立大学盛岡短期大学部 国際文化学科 教授
岩手県立大学 地域連携本部 本部長補佐（～2007年）
- 2001年4月 盛岡大学文学部 非常勤講師（～2019年）
- 2006年4月 岩手県立大学盛岡短期大学部 国際文化学科 学科長（～2008年）
- 2019年4月 國學院大學文学部 兼任講師

研究業績

著書

- 1992年1月 折口博士記念古代研究所紀要別冊資料集第I輯（単著） 國學院大學折口博士記念古代研究所
- 1993年11月 折口博士記念古代研究所紀要別冊資料集第II輯（単著） 國學院大學折口博士記念古代研究所
- 1995年5月 折口信夫全集 第4巻（共編著） 中央公論社
- 1995年7月 折口信夫全集 第6巻（共編著） 中央公論社
- 1995年10月 折口信夫全集 第10巻（共編著） 中央公論社
- 1996年2月 折口信夫全集 第11巻（共編著） 中央公論社
- 1996年4月 折口信夫全集 第13巻（共編著） 中央公論社
- 1996年7月 折口信夫全集 第16巻（共編著） 中央公論社
- 1996年9月 折口信夫全集 第19巻（共編著） 中央公論社
- 1996年11月 折口信夫全集 第21巻（共編著） 中央公論社
- 1997年3月 折口信夫全集 第25巻（共編著） 中央公論社
- 1997年4月 折口信夫全集 第26巻（共編著） 中央公論社
- 1997年5月 折口信夫全集 第27巻（共編著） 中央公論社
- 1997年5月 文章の泉（共編著・文章表現テキスト） おうふう
- 1997年6月 折口信夫全集 第28巻（共編著） 中央公論社
- 1997年8月 折口信夫全集 第30巻（共編著） 中央公論社
- 1998年8月 折口信夫全集 第34巻（共編著） 中央公論社
- 2005年4月 折口信夫・釈迦空—その人と学問（共著） おうふう
- 2009年3月 一関市巖美町本寺地区の民俗—平成20年度基礎調査—（単編著）
岩手県立大学盛岡短期大学部松本研究室編

- 2010年3月 文化芸術支援基盤構築のための調査研究—文化芸術振興による地域づくり（調査報告書・共編著）
岩手県立大学
- 2011年3月 一関市厳美町本寺の民俗—骨寺村荘園遺跡の暮らし(単編著) 一関市
- 2013年6月 東北近代文学事典（共編） 勉誠出版
- 2015年4月 折口信夫の生成（単著） おうふう
- 2018年11月 いわて、四季順禮（単著） リヴァープレス社

学術論文(すべて単著)

- 1992年3月 「生き口を問ふ女」の構想 『國學院雑誌』93-3, 34-46, 國學院大學
- 1993年5月 「おきぬさま」の信仰とその展開 『日本民俗学フィールドからの照射』269-280 雄山閣出版
- 1994年2月 「平家物語」足摺説話の方法 『國學院大學大学院紀要』25, 205-221, 國學院大學
- 1994年11月 折口信夫と金沢庄三郎 『芸術至上主義文芸』20, 35-43, 芸術至上主義文芸学会
- 1995年5月 さまざまなテキスト 『イロニア』8, 39-43, 新学社
- 1996年10月 折口信夫来信抄（1） 『古典評論』第2次1, 92-97, 古典評論の会
- 1998年10月 「死者の書」のテキストとその生成（1） 『古典評論』第2次2, 38-45, 古典評論の会
- 1998年11月 昭和五年の折口信夫—東北・新野探訪の意味 『國學院雑誌』99-11, 195-208, 國學院大學
- 2000年1月 「郷土」から「郷土研究」そして「郷土文学」へ
『岩手郷土文学の研究』1, 1-14, 岩手郷土文学研究会
- 2000年3月 岩手県の「郷土」教育 序説
『岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集』2, 71-86, 岩手県立大学盛岡短期大学部
- 2000年7月 釈道空 初期短歌表現の変移（資料編）—「安乗帖」「ひとりして」「不二新聞」から「海山のあひだ」へ
『古典評論』第2次3, 30-65, 古典評論の会
- 2000年11月 分節する歌集—『天地に宣る』論 序説 『芸術至上主義文芸』26, 34-45, 芸術至上主義文芸学会
- 2001年3月 「郷土」から「郷土研究」そして「郷土文学」へ
『岩手郷土文学の研究』2, 1-10, 岩手郷土文学研究会
- 2002年3月 「郷土」の発見と近代文学
『岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集』4, 1-12, 岩手県立大学盛岡短期大学部
- 2002年3月 西塔幸子歌集『山峡』論—「他者」の不在と「血」への望郷
『岩手郷土文学の研究』3, 48-99, 岩手郷土文学研究会
- 2003年3月 西塔幸子歌集『山峡』論（2）—「解消」の装置としての短歌
『岩手郷土文学の研究』4, 21-38, 岩手郷土文学研究会
- 2004年1月 音声主義ということ 『華』54, 50-55, 華短歌会
- 2004年3月 橘正一と『方言と土俗』 『岩手郷土文学の研究』5, 29-65, 岩手郷土文学研究会
- 2004年3月 折口信夫新野村落調査ノート（附・資料 長野県下伊那郡旦開村新野村落調査ノート）
『折口博士記念古代研究所紀要』7, 107-192, 國學院大學折口博士記念古代研究所
- 2004年11月 「うみやまのあひだ」の変相 『國學院雑誌』104-11, 202-220, 國學院大學
- 2005年1月 折口信夫研究（1） 歌誌『白鳥』12-1, 65-68, 白鳥発行所
- 2005年3月 折口信夫の発生—「語部論」の揺籃 科研費補助金報告書『日本近代と折口民俗学形成過程の研究』
- 2005年3月 折口信夫「語部論」の周辺 『折口博士記念古代研究所紀要』8, 61-93, 折口博士記念古代研究所
- 2005年4月 折口信夫研究（2） 歌誌『白鳥』12-4, 52-55, 白鳥発行所
- 2006年3月 『岩手教育』に見る「郷土文学」受容の問題『岩手郷土文学の研究』6, 45-87, 岩手郷土文学研究会
- 2006年3月 折口信夫資料細見（1）
『岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集』8, 49-54, 岩手県立大学盛岡短期大学部
- 2006年7月 折口信夫研究（3） 歌誌『白鳥』13-7, 58-61, 白鳥発行所

- 2006年10月 折口信夫研究(4) 歌誌『白鳥』13-10, 63-66, 白鳥発行所
- 2007年4月 折口信夫研究(5) 歌誌『白鳥』14-4, 49-52, 白鳥発行所
- 2007年10月 折口信夫研究(6) 歌誌『白鳥』14-10, 38-41, 白鳥発行所
- 2008年3月 訪れし人々—『岩手日報』『岩手毎日新聞』に見る「文壇」の位相
『岩手郷土文学の研究』8, 48-102, 岩手郷土文学研究会
- 2008年4月 折口信夫研究(7) 歌誌『白鳥』15-4, 32-35, 白鳥発行所
- 2008年10月 「郷土」とは何か—「故郷」と和解する場 『国文学 解釈と教材の研究』53-10, 26-33, 学燈社
- 2008年10月 折口信夫研究(8) 歌誌『白鳥』15-10, 36-39, 白鳥発行所
- 2008年3月 「郷土文学」雑考—文学における中央と地方の間 『日本近代文学』79, 123-130, 日本近代文学会
- 2009年1月 「古代生活の研究」本文成立をめぐる—『古代研究』試論(1)
『國學院雑誌』108-1, 34-59, 國學院大學
- 2009年7月 折口信夫研究(10) 歌誌『白鳥』16-7, 32-35, 白鳥発行所
- 2009年10月 折口信夫研究(11)—生成論へ 歌誌『白鳥』16-10, 38-41, 白鳥発行所
- 2010年1月 折口信夫研究(12)—生成論の地平へ(2)「歌虚言」1 歌誌『白鳥』17-1, 32-35, 白鳥発行所
- 2010年4月 折口信夫の「非短歌」と東北探訪 『遠野物語と21世紀 東北日本の古層へ』三弥井書店
- 2010年7月 折口信夫研究(13)—生成論の地平へ(3)「歌虚言」2 歌誌『白鳥』17-7, 28-31, 白鳥発行所
- 2010年10月 折口信夫研究(14)—生成論の地平へ(4)「歌虚言」3 歌誌『白鳥』17-10, 30-33, 白鳥発行所
- 2013年7月 「国文学の発生」の生成(1)—現存テキストをめぐる 『相聞』16-2(50), 20-25, 相聞の会
- 2013年1月 折口信夫研究(15)—生成論の地平へ(5) 歌誌『白鳥』20-1, 60-63, 白鳥発行所
- 2013年11月 「国文学の発生」の生成(2)—「琉球の宗教」について 『相聞』16-3(51), 66-72, 相聞の会
- 2013年11月 折口信夫と国文学研究 『文学・語学』207, 45-56, 全国大学国語国文学会
- 2014年7月 「国文学の発生」の生成(3) 『相聞』17-1(52), 相聞の会
- 2015年3月 折口信夫自筆「初期目安ノート」が意味するもの
『近代文学資料研究』1, 29-42, 近代文学資料研究会
- 2016年7月 岩手県山田町の被災石碑調査と復興
『神社復興に向けて—東日本大震災の記録』本編, 338-345, 神社新報社
- 2016年12月 分岐するテキスト—「国文学の発生」第四稿の生成過程—
『文学・語学』217, 119-131 全国大学国語国文学会
- 2017年3月 折口信夫と人文科学研究費 『近代文学資料研究』2, 41-48, 近代文学資料研究会
- 2018年3月 折口信夫旧蔵受取書簡について—ニコライ・ネフスキーと彼を取り巻く人々
『岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集』20, i-x, 岩手県立大学盛岡短期大学部
- 2018年3月 岩手県山田町の動物慰霊碑—石碑悉皆調査から見えてきたもの
『岩手の民俗』12, 59-74, 岩手民俗の会
- 2021年3月 折口信夫の民俗・芸能調査 『盛岡大学日本文学会誌』33, (掲載予定), 盛岡大学日本文学会
- 2021年3月 折口信夫 自著を献呈する
『岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集』23, (掲載予定) 岩手県立大学盛岡短期大学部

研究ノート・報告書・その他

- 1993年9月 未完の一冊(研究ノート)
- 1994年4月 新発見メモが語る折口信夫(研究ノート) 『読売新聞』文化欄, 4月26日夕刊
- 1994年10月 石内徹『月しろの旗』注考(書評) 『國學院雑誌』35-10, 55-58
- 1995年5月 諏訪春雄『折口信夫を読み直す』(書評) 『滄』5, 30-31

- 1997年7月 折口信夫書簡資料（資料紹介） 『折口信夫研究資料便り』1
- 1998年3月 折口信夫宛柳田国男書簡（資料紹介） 『折口信夫研究資料便り』2
- 1998年7月 『柳田国男事典』（項目執筆）10-16, 580-583, 656-659, おうふう
- 1998年9月 早川孝太郎—そして三信遠 書簡資料②（資料紹介） 『折口信夫研究資料便り』3
- 1998年11月 昭和5年 折口信夫北上山地探訪の旅（文学紀行） 『北の文学』37, 4-13 岩手日報社
- 1998年12月 北上山地、東北探訪—書簡資料③（資料紹介） 『折口信夫研究資料便り』4
- 2000年3月 『釈迦空・折口信夫事典』（項目執筆） 1章11項目, 勉誠社
- 2000年7月 〈読む〉ことと〈読めない〉こと—古橋信孝『物語の誕生』（書評）
『白鳥』7-7, 50-53, 白鳥発行所
- 2000年10月 書かれなかったことが「書かれる」ということ—古橋信孝『物語の誕生』②（書評）
『白鳥』7-10, 48-51, 白鳥発行所
- 2001年4月 異なる二つの『遠野物語』—古橋信孝『物語の誕生』③（書評） 『白鳥』8-1, 48-51, 白鳥発行所
- 2002年1月 奇妙な符号（1）—折口信夫と石上玄一郎（研究ノート） 『白鳥』9-1, 42-45, 白鳥発行所
- 2002年4月 奇妙な符号（2）—折口信夫と石上玄一郎②（研究ノート） 『白鳥』9-4, 68-71, 白鳥発行所
- 2002年7月 奇妙な符号（3）—折口信夫と石上玄一郎③（研究ノート） 『白鳥』9-7, 48-51, 白鳥発行所
- 2002年10月 奇妙な符号（4）—折口信夫と石上玄一郎④（研究ノート） 『白鳥』9-10, 50-53, 白鳥発行所
- 2003年4月 奇妙な符号（5）—「針」と「血」その親和と相克（研究ノート）
『白鳥』10-4, 50-53, 白鳥発行所
- 2003年7月 奇妙な符号（6）—「針」と「血」その親和と相克②（研究ノート）
『白鳥』10-7, 56-59, 白鳥発行所
- 2003年10月 奇妙な符号（7）—折口年譜と東北探訪（研究ノート） 『白鳥』10-10, 47-45, 白鳥発行所
- 2004年2月 切実さということ—石内徹『折口信夫』（書評） 『炸』82, 18
- 2004年9月 暮らしの私的民俗誌（1）（エッセイ） 『家と人』9, 57, リヴァープレス社
- 2004年10月 奈良橋善司『釈迦空 折口信夫論』を読む（合評・書評） 『白鳥』11-10, 34-35, 白鳥発行所
- 2004年12月 暮らしの私的民俗誌（2）（エッセイ） 『家と人』10, 18, リヴァープレス社
- 2005年8月 暮らしの私的民俗誌（3）（エッセイ） 『家と人』11, 14, リヴァープレス社
- 2006年3月 暮らしの私的民俗誌（4）（エッセイ） 『家と人』12, 80, リヴァープレス社
- 2006年11月 暮らしの私的民俗誌（5）（エッセイ） 『家と人』13, 80, リヴァープレス社
- 2007年3月 暮らしの私的民俗誌（6）（エッセイ） 『家と人』14, 80, リヴァープレス社
- 2007年3月 一関市本寺地区の伝統と未来（調査報告・共著） 『岩手県立大学盛岡短期大学部研究論集』9
- 2007年9月 暮らしの私的民俗誌（7）（エッセイ） 『家と人』15, 80, リヴァープレス社
- 2008年3月 生きる〈様式〉—大石泰夫『芸能の〈伝承現場〉論』（書評）
『日本文学会誌』20, 99-103, 盛岡大学日本文学会
- 2008年3月 暮らしの私的民俗誌（8）（エッセイ） 『家と人』16, 80, リヴァープレス社
- 2008年7月 万葉の風景—今泉重子遺稿集『龍在峠』（書評） 『白鳥』15-7, 白鳥発行所
- 2008年10月 折口テキストとその評価（総説）『日本近代文学会東北支部会報』37, 1-6, 日本近代文学会東北支部
- 2008年10月 暮らしの私的民俗誌（9）（エッセイ） 『家と人』17, 80, リヴァープレス社
- 2008年11月 流通さかのぼり自ら調査—内田信平『建材・設備はどこで何から作られているのか』（書評）
『岩手日報』2008・11・8朝刊
- 2009年3月 暮らしの私的民俗誌（10）（エッセイ） 『家と人』18, 80, リヴァープレス社
- 2009年3月 絶妙なる立ち位置—辰巳正明『折口信夫—東アジア文化と日本学の成立』（書評）
『國學院雑誌』110-3, 14-18, 國學院大學
- 2009年6月 山下久男「佐々木喜善先生とその業績」（書評）
『遠野物語と21世紀-近代日本への挑戦』（遠野物語研究所篇、三弥井書店）

- 2009年6月 菊池照雄「佐々木喜善—遠野伝承の人」(書評)
『遠野物語と21世紀-近代日本への挑戦』(遠野物語研究所篇、三弥井書店)
- 2009年10月 暮らしの私的民俗誌(11)(エッセイ) 『家と人』19, 24, リヴァープレス社
- 2010年1月 人々は「時」をいかに生きてきたか—三上信夫のまなざしが伝えるもの
三上信夫写真集『まなぐ—三上信夫が残したもう一つの「昭和史(解説) リヴァープレス社
- 2010年3月 暮らしの私的民俗誌(12)(エッセイ) 『家と人』20, 18, リヴァープレス社
- 2010年9月 暮らしの私的民俗誌(13)(エッセイ) 『家と人』21, 18, リヴァープレス社
- 2010年12月 文化芸術支援基盤構築のための調査研究(ポスターセッション)
地域連携フォーラム(12月18日), アイーナ
- 2011年3月 一関市巖美町本寺の民俗調査について(報告) 『骨寺村荘園遺跡村落調査報告書』一関博物館
- 2011年3月 暮らしの私的民俗誌(14)(エッセイ) 『家と人』22, 16, リヴァープレス社
- 2011年4月 『円地文子事典』(項目執筆) 4項目執筆 鼎書房
- 2011年10月 暮らしの私的民俗誌(15)(エッセイ) 『家と人』23, 18, リヴァープレス社
- 2012年3月 暮らしの私的民俗誌(16)(エッセイ) 『家と人』24, 24, リヴァープレス社
- 2012年9月 暮らしの私的民俗誌(17)(エッセイ) 『家と人』25, 24, リヴァープレス社
- 2013年3月 折口信夫の手帳と草稿(解説) 『國學院大學院友会報』353, 8, 國學院大學院友会
- 2013年4月 暮らしの私的民俗誌(18)(エッセイ) 『家と人』26, 24, リヴァープレス社
- 2013年9月 暮らしの私的民俗誌(19)(エッセイ) 『家と人』27, 24, リヴァープレス社
- 2014年3月 山田町信仰石造物被災現況調査報告書(中間報告書・共編著)
岩手県立大学盛岡短期大学部松本研究室
- 2014年4月 暮らしの私的民俗誌(20)(エッセイ) 『家と人』28, 24, リヴァープレス社
- 2014年6月 塩谷昌弘『北帰行』—私・啄木・故郷(研究発表評)
『日本近代文学会東北支部会報』45, 日本近代文学会東北支部
- 2015年9月 山田町に於ける被災信仰石造物の現況調査とその可視化及び成果活用に関する基礎的研究
平成26年度地域政策研究センター研究成果報告集 44-45
- 2014年9月 暮らしの私的民俗誌(21)(エッセイ) 『家と人』29, 24, リヴァープレス社
- 2015年9月 暮らしの私的民俗誌(22)(エッセイ) 『家と人』30, 22, リヴァープレス社
- 2015年10月 研究集会あるいは支部のことなど(総説)
『日本近代文学会東北支部会報』47, 1-2, 日本近代文学会東北支部
- 2016年3月 暮らしの私的民俗誌(23)(エッセイ) 『家と人』31, 20, リヴァープレス社
- 2016年9月 暮らしの私的民俗誌(24)(エッセイ) 『家と人』32, 24, リヴァープレス社
- 2017年2月 人と神が共に暮らす空間(総説) 『家の教室』(別冊『家と人』)2017, 2-5, リヴァープレス社
- 2017年8月 南八枝子『柳田国男「歌のわかれ」と島崎藤村』(書評) 『日本民俗学』, 291, 135, 日本民俗学会
- 2017年12月 伊藤好英『折口信夫—民俗学の場所』(書評) 『日本文学』2017-66, 88-89, 日本文学協会
- 2018年3月 被災地フォーラム新潟2017(シンポジウム報告書)
科研費基盤(S)「災害文化形成を担う地域歴史資料学の確立—東日本大震災を踏まえて」シンポジウム(新潟大学)
- 2018年5月 史跡の国際化対応に関する研究(成果報告書・ポスター) 『研究成果報告書』地域政策研究センター
- 2018年11月 万葉の風景(総説) 『日本近代文学会東北支部会報』50, 1-2, 日本近代文学会東北支部
- 2019年1月 生命、その復活と蘇りの力(総説) 『家の教室』Vol.5, 10-15, リヴァープレス社
- 2020年7月 「近代作家の直筆資料をめぐる公開勉強会」/1910~30年代の文化メディアにおける日中相互表象の形成と展開(18K00297)折口信夫旧蔵資料の分析・評価とその成果活用による同時代文学の資料学的研究
(18K00342)芥川龍之介の直筆資料所蔵に関する調査と分析、総合データベースの構築及び活用の研究(19K00298)
合同研究会 (3研究グループ合同オンライン研究会)
- 2021年1月 「近代作家の直筆資料をめぐる公開勉強会」Vol.2 (3研究グループ合同オンライン研究会)

研究発表

- 1990年5月 「わかくさのつま」小考 國學院大學国文学会5月例会
- 1990年10月 折口信夫と沖縄 日本民俗学会第41回年会（沖縄芸術大学）
- 1991年6月 「生き口を問ふ女」の構想 國學院大學国文学会春季大会
- 1991年10月 折口民俗学とは何であったか 日本民俗学会第42回年会（國學院大學）
- 1996年10月 折口信夫の民俗調査 日本民俗学会第48回年会（島根県立国際短期大学）
- 2000年6月 釈道空初期短歌の水脈—「安乗帖」「ひとりして」「不二新聞」から「海やまのあひだ」へ
國學院大學国文学会春季大会
- 2000年12月 『遠野物語』から『山の人生』へ—文体・表現論からの接近 大正文学会第60回例会（仙台市）
- 2001年8月 「郷土」の発見と近代文学—描かれる「故郷」から語られる「郷土」へ
日本近代文学会北海道東北地区合同研究集会（盛岡大学）
- 2001年10月 折口信夫の民俗思想 日本民俗学会第53回年会（國學院大學）
- 2002年6月 折口信夫の発生—『帝国文学』と折口信夫 折口信夫研究会第1回例会（國學院大學）
- 2002年12月 『古代研究』第三稿に関する諸問題—折口信夫資料研究の立場から
折口信夫研究会第3回例会（國學院大學）
- 2003年12月 昭和5年新野村落調査ノートについて 折口信夫研究会第8回例会（國學院大學）
- 2006年1月 『岩手教育』に見る郷土文学受容の実態 平成18年度郷土文学研究会例会（岩手県立大学）
- 2006年12月 折口信夫「まれびと論」の誕生—「古代生活の研究」の成立過程をめぐって
日本近代文学会東北支部第30回研究発表大会（仙台文学館）
- 2007年10月 世界遺産と民俗—一関市本寺地区の事例 日本民俗学会第59回年会（大谷大学）
- 2007年12月 昭和十年の折口信夫—折口信夫「非短歌」と東北探訪
全国大学国語国文学会第96回大会（盛岡大学）
- 2008年10月 折口信夫「初期小説」の位相 折口信夫の会第4回定例会（國學院大學）
- 2009年12月 釈道空「非短歌」を生み出したもの
日本近代文学会東北支部第33回研究発表大会（仙台市復興記念館会議室）
- 2010年7月 一関市巖美町本寺地区の民俗—調査概要報告
岩手民俗の会 平成22年夏季研究会（盛岡市・アイーナ）
- 2012年11月 震災から20カ月—民俗学にいま何ができるか
第30回 東北地方民俗学研究団体合同研究会（盛岡市・アイーナ）
- 2013年3月 啄木が招く人々 科研費「昭和初年代の出版状況、地域、地方における遠本需要についての再検討」
研究会（角館町・新潮社記念文学館）
- 2013年6月 柳田国男と国語国文学—没後50年を超えて
全国大学国語国文学会第107回大会シンポジウム（成城大学）
- 2013年8月 道空短歌の律の問題 日本近代文学会東北支部第37回研究発表大会（北上市・詩歌文学館）
- 2013年9月 三陸沿岸被災集落における文化的共有資源・伝承の現況調査 第1回岩手県立大学研究成果発表会
- 2014年12月 石碑を次代に伝える 『山田の石碑』報告と語る会（山田町）
- 2015年7月 山田町被災石碑の現状と課題
いわて高等教育コンソーシアムシンポジウム「これからの文化財—津波被災地の文化財のあり方を考える」
（盛岡市・ホテルルイズ）
- 2015年9月 山田町における被災信仰石造物の現況調査とその可視化及び成果活用に関する基礎的研究
岩手県立大学地域政策センター研究成果発表会（盛岡市・おでってホール）
- 2015年10月 折口信夫旧蔵「民俗学資料」について 日本民俗学会第67回年会（関西学院大学）
- 2015年11月 岩手県山田町の動物慰霊碑—石碑悉皆調査から見えてきたもの
第32回 東北地方民俗学研究団体合同研究会（米沢市置賜文化ホール）

- 2015年12月 「国文学の発生」第四稿の生成論的分析—折口信夫旧蔵自筆原稿資料の整理結果概要とともに
全国大学国語国文学会第112回大会（國學院大學栃木学園教育センター）
- 2016年9月 山田町における被災信仰石造物調査結果の可視化と成果公開に向けての研究
岩手県立大学地域政策センター研究成果発表会（アイーナ）
- 2016年10月 岩手県下閉伊郡山田町石碑悉皆調査から見えてきたもの
日本民俗学会第68回年会（千葉商科大学）
- 2016年11月 山田町石碑悉皆調査から見えてきたもの（2）—地域ごとの動物霊塔と
供養の実態について 岩手民俗の会 平成24年秋季研究会（アイーナ）
- 2017年12月 津波被災石碑の救出と石碑保存の意義—岩手県山田町の事例から
科研費基盤（S）「災害文化形成を担う地域歴史資料学の確立—東日本大震災を踏まえて」シンポジウム（新潟大学）

獲得・受け入れ研究費による研究実績

- 1998年4月～1999年3月 岩手県学術振興財団研究助成（テーマ：岩手郷土文学の研究）
- 1999年4月～2000年3月 岩手県学術振興財団研究助成（テーマ：岩手郷土文学の研究（基礎研究2））
- 2000年4月～2001年3月 岩手県学術振興財団研究助成（テーマ：岩手郷土文学の研究（展開研究1））
- 2001年4月～2002年3月 岩手県学術振興財団研究助成
（テーマ：岩手郷土文学の研究（展開研究2並びにその公開））
- 2002年4月～2003年3月 岩手県学術振興財団研究助成（テーマ：展開研究3：その公開・郷土教育の実践）
- 2002年4月～2004年3月 科学研究費補助金（基盤B）研究分担者
（テーマ：日本近代と折口民俗学形成過程の研究）
- 2003年4月～2004年3月 岩手県学術振興財団研究助成
（テーマ：実践研究：岩手郷土思想の位置づけと郷土教育教材の研究）
- 2005年4月～2007年3月 科学研究費補助金（基盤C）研究代表者
（テーマ：郷土文学の受容に関する通・共時的把握とその地域教養教育への利用に関する基礎的研究）
- 2008年6月～2010年3月 全学プロジェクト研究費 公募型地域課題研究
（テーマ：文化芸術支援基盤構築のための基礎的研究—文化芸術振興による地域づくり）
- 2008年10月～2010年3月 一般受託研究（一関市）
（テーマ：一関市巖美町本寺地区—骨寺村荘園遺跡総合調査【民俗調査】）
- 2012年4月～2014年3月 全学プロジェクト研究費 学部プロジェクト研究費
（テーマ：三陸沿岸被災集落における文化的共有資源・伝承の現況調査—大槌町・山田町を中心に）
- 2014年4月～2017年3月 科学研究費補助金（基盤C）研究代表者
（テーマ：折口信夫旧蔵資料の調査とその評価を通じた同時代文学の資料学的研究）
- 2014年4月～2015年3月 全学プロジェクト研究費 地域政策研究センター地域協働研究
（テーマ：山田町における被災信仰石造物の現況調査とその可視化および成果活用に関する基礎的研究）
- 2015年4月～2016年3月 全学プロジェクト研究費 地域政策研究センター地域協働研究費
（テーマ：山田町における被災信仰石造物の調査結果の可視化および成果公開に向けての研究）
- 2017年6月～2018年3月 全学プロジェクト研究費 地域政策研究センター地域協働研究費
（テーマ：史跡や文化財の国際化対応）
- 2018年4月～2021年3月 科学研究費補助金（基盤研究C）研究代表者
（テーマ：折口信夫旧蔵資料の分析・評価とその成果活用による同時代文学の基礎的研究）
- 2019年4月～2020年3月 全学プロジェクト研究費 学部プロジェクト研究費
（テーマ：自然災害と石碑—新たな建立に籠められた地域心意）
- 2019年6月～2021年3月 全学プロジェクト研究費 地域政策研究センター地域協働研究費
（テーマ：いわて塩の道 野田街道の歴史と文化の検証）2年継続

所属学会・役職および社会貢献活動

学会

1988年4月～2009年3月	上代文学会
1988年4月～	日本民俗学会
1992年4月～	國學院大學国文学会（委員）
1999年4月～2015年3月	岩手史学会（評議員）
2000年4月～2013年3月	芸術至上主義文芸学会
2003年12月～	日本近代文学会（評議委員・東北支部長）
2006年10月～	日本近代文学会東北支部（運営委員・事務局長・支部長）
2007年4月～	日本文学協会（委員）
2007年4月～	全国大学国語国文学会（編集委員・常任委員・代表委員）
2009年10月～	岩手民俗の会（運営委員・代表）

主な社会貢献活動

1999年7月～2004年12月	『岩手日報』紙面批評	岩手日報社
1999年9月	遠野市博物館 博物館講座「折口信夫—その旅の始まり」	
2000年11月	岩手県立大学公開講座（江刺市）「故郷」とは何か「郷土」とは何か」	
2000年11月	遠野市博物館 博物館講座「折口民俗学について」	
2001年11月	遠野市博物館 博物館講座「折口信夫の民俗学—古代研究と郷土研究」	
2002年10月	遠野市博物館 博物館講座「学問と創作と」	
2002年10月	横浜市民講座 「柳田国男と折口信夫—その学問へのいざない」	
2003年10月	遠野市博物館 博物館講座「折口信夫—民俗学と創作を架橋するもの」	
2004年10月	滝沢陸大学（公開講座）「ことばの魅力と魔力」	
2004年12月～	『岩手日報』コラム 「交差点」毎週連載	岩手日報社
2007年6月～2008年7月	文部科学省「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」（学生支援G P）	審査委員
2008年11月	科学談話会 「地方文壇について—岩手郷土文学の位相」（盛岡市立図書館）	
2008年11月～2010年3月	骨寺村荘園遺跡総合調査（民俗調査）	
2009年8月～2013年3月	一関市博物館骨寺村荘園総合調査委員会委員	
2010年2月	骨寺村荘園遺跡総合調査成果報告会	
		一関市教育委員会障害学習文化課（一関市博物館）
2010年7月	岩手県立大学公開講座 「文化の今」（県立大学講堂）	
2011年1月～2011年5月	全国生涯学習ネットワークフォーラム岩手大会運営委員会委員	
2011年4月～	岩手歴史民俗ネットワーク 東日本大震災対策プロジェクト 東日本大震災 被災文化財レスキュー	
2011年5月	岩手県立大学盛岡短期大学部同窓会「成美会」講演	
		「一関市巖美町本寺のくらしと民俗」（エスポワールいわて）
2011年6月～2012年10月	「岩手の文学 100人展」実行委員会委員	
2011年8月	対談：脚本家坂田裕一氏との対談による『啄木から始まる岩手の文学』	
		（盛岡市中央公民館）
2011年12月～2020年12月	古典文学入門講座（毎年5回連続講座）	（盛岡市中央公民館）
2012年11月～2013年3月	大槌町旧役場庁舎保存検討委員会委員	
2013年10月	奥州市瑞徳大学講演 「月の文学と伝承」	

2014年5月～2021年3月	「岩手日報カルチャースクール」(社会教育講座)	岩手日報社事業部
2014年12月	「山田町の石碑」報告と語る会	山田町教育委員会生涯学習課(山田町中央公民館)
2015年9月	コスモスの会(市民団体)講演	「ことばから読み解く万葉集」(キャラホール)
2016年6月	コスモスの会(市民団体)講演	「日本の神々」(キャラホール)
2016年12月～	『北上市史』編集委員会民俗部会委員	
2018年7月	國學院大學院友会岩手支部	講演(盛岡八幡宮奉安殿)
2019年4月～	滝沢市文化調査委員	
2020年12月	ふるさと歴史講座 岩泉町の石碑	報告と語る会 岩泉町教育委員会社会教育室(岩泉町民会館)